狂乱のモンテカルロ（1931）

BOMBEN AUF MONTE CARLO

メディア 映画
ジャンル ロマンス　ドラマ
製作国 ドイツ
色彩 B&W
時間 110分
初公開日 1934/01
公開情報 劇場公開

【解説】

戦前のエノケン主演作などを観ると、本作の主題歌『マドロスの恋』『モンテカルロの一夜』が（もちろん歌詞を変えたりされ）盛んに歌われている。それほど、この「会議は踊る」（作曲者は同じハイマン）と並び称される独オペレッタ映画の代表作は我が国でも歓迎されたのだろう。筋書きは至って単純。平和な時勢に地中海沖合に停泊する架空の国ポンテネロの巡洋艦は乗組員全員ヒマを持て余し、船倉から釣り糸を垂れるのも、もういい加減飽きてしまっている。そこへ女王の地中海遊覧の随行を求める電報が舞い込むが、艦長は断然これを無視。勝手にモンテカルロに舳先を向ける。それを知った女王は陸路を先回り、つけぼくろで変装し艦長にからかい半分近付くうちに、やがて、おたがい本当の恋に落ちるのだが……。海の男の自由を謳歌する内容のせいか作りに大味な所も目立つが、そこが逆に魅力となっているおかしな作品で、女王に扮しおきゃんな魅力をふりまくステンはこの後、ハリウッドに引き抜かれることになる。なお、我が国で公開当時は、たとえ作り話にせよ王室をからかうような場面はＮＧとすげなくカットされ、相当尺数の縮んだ版が出回ったらしい。

【クレジット】

監督	ハンス・シュワルツ	Hans Schwarz
脚本	ハンス・ミューラー	Hans Müller
	フランツ・シュルツ	Franz Shulz
撮影	ギューレター・リッタウ	
	コンスタンチン・チェット	
音楽	ベルナー・Ｒ・ハイマン	
	ウェルナー・リヒャルト・ハイマン	Werner Richard Heymann
出演	ハンス・アルベルス	Hans Albers
	アンナ・ステン	Anna Sten
	ペーター・ローレ	Peter Lorre
	ハインツ・リューマン	Heinz Ruhmann
	クルト・ゲロン	Kurt Gerron

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.